

Rotary 週報



第2660地区

The Rotary Club of OSAKA-WEST

大阪西ロータリークラブ

創立 昭和32年6月4日

事務局 大阪市北区梅田1丁目1番3号
大阪駅前第3ビル30階(〒530-0001)
電話 06-6348-8436 ファックス 06-6347-4556
ホームページ <http://www.osaka-westrc.org>
メール office@osakawestrc.org
例会日 毎週月曜日 12時30分
例会場 ヒルトン大阪
会場電話 06-6347-7111

会長 相崎 秀樹
幹事 森川 晃夫
会報委員会 光永 兼治

4つのテスト われわれがものごとを考え、言い、また為そうとする場合はこれに照合してから。
I 真実かどうか。II みんなに公平か。III 好意と友情を深めるか。IV みんなのためになるかどうか。



イマジン ロータリー

ジェニファー・ジョーンズ

No 2567 2022年8月29日 第2994回例会

本日のお知らせ

- ◆ R. S. 「 手に手つないで 」
- ◆ 卓話 「 老化とは？
防ぐために今、わかっている現状 」
岩城 啓好 君
- ◆ 第1回メンバースカウティングユニット(MSU)会合開催
例会前11:30より、ヒルトン大阪5階ガラスルームにて開催致します。ユニットリーダーはご出席ください。
※ メークアップ対象行事です。
- ◆ 第2回クラブフォーラム開催
例会終了後、ヒルトン大阪5階桜園の間にて開催致します。
議題 「社会奉仕について」
* 入会后3年未満の方は必ずご出席下さい。
※ メークアップ対象行事です。

次例会(9月5日)のお知らせ

- ◆ R. S. 「 奉仕の理想 」

- ◆ 卓話 「 ロータリーでのSNS活用 」
地区公共イメージ向上委員会
副委員長 荒川 弘也 氏
(担当会員 小島 崇宏 君)
- ◆ 定足数例会の開催
例会終了後、例会場にて開催致しますので、着席のまま、みなさまご出席ください。
議題 次年度会長・会長ノミニー・副会長・幹事・会計・S. A. A.・理事の指名について
- ◆ 9月度定例理事会開催
例会終了後、ヒルトン大阪5階ガラスルームにて開催致しますので、理事・役員の方はご出席ください。

前例会の報告

- ◆ 前例会 (8月22日) の来客者 3名
うち国内ゲスト 2名
海外ゲスト 1名
- ◆ 前例会 (8月22日) の出席状況
出席会員数(内10名免除会員) 60名
欠席会員 27名
出席規定適用免除会員 23名

会員総数 100名
出席率 68.97%

◆ 7月11日の例会の出席率 (MUを含む) 84.09%

◆ ニコニコ箱 (8月22日)

- 加茂委員長、樋口副委員長ようこそお越しく下さいました。本日はよろしくお願ひいたします。
安部 吉宏 君
- 所属ゴルフクラブの競技会で優勝しました。表彰式まで残ってくださった仲間の皆様、ありがとうございます。
市田 晃 君
- お釣りニコニコ協力。 木山 博之 君
- ニコニコ協力。 近藤 太郎 君
- ニコニコへ。 丹生 昭教 君
- 世界平和を祈ります。 奥田 祐一 君
- ニコニコ協力です。 谷田 誠 君
- 自祝。昨日、所属ゴルフ倶楽部の理事長杯で優勝しました。 友長 悟 君
- 先日、息子のところに孫が誕生しました。双子です。ありがとうございます。 山内 康俊 君

ニコニコ箱 (8月22日分)

クラブ・ニュース

◆ 公開例会報告

8月8日は公開例会でした。

卓話者は揚塩会員のご尽力により、昨年で現役を引退された元阪神タイガースの岩田稔投手が来て下さいました。

岩田さんは高校2年生のときに1型糖尿病と診断され、一時は野球を断念しようかとまで思われましたが、不屈の精神でプロ野球に進み、1日4回インス



リンを打ちながら16年間現役を続けられました。今後は同じように生まれつきハンデを持っている人たちにエールを送る事を仕事にされたいと言われ感動しました。

今回の公開例会はコロナ禍で第7波の真っ最中という事もありゲストは1名でしたが、今後も機会があれば公開例会を企画する予定です。皆さん宜しくお願いします。

(会員増強委員長 安部吉宏)

◆ ガバナーメッセージ

会員増強・新クラブ結成推進月間

国際ロータリーは会員増強のための施策を色々打ち

出しています。その一つが、「メンバーシップ・ソサエティー」という認証制度、また「入会候補者情報プログラム」です。

「メンバーシップ・ソサエティー」は25名以上の新会員を推薦し、ロータリーの参加者の基盤を広げるために尽力された会員に贈られる認証です。ブロンズ (25-29名)、シルバー (30-49名)、ゴールド (50-74名)、プラチナ (75名以上) の4レベルがあり、当地区では山本博史 PDG (大阪南 RC) のゴールドが最高です。210名も増強したインドの強者もいらっしやいますが、そのうち何人が1年、3年とロータリーに留まっているのか大変興味のあるところです。新会員を増強された方々は、決して感謝されたいわけではなく、ホームクラブの活性化と発展に寄与したいという思いからだと確信していますが、時にはクラブでその功績を称え、他会員への鼓舞につなげて頂きたいと思います。

もう一つの「入会候補者情報プログラム」は、ロータリーに関心のある人がRI ウェブサイトから情報を登録し、これをRI と地区が審査し、クラブに入会候補者として推薦するというシステムです。当地区では効果を上げていませんが、世界ではここ20年の間に問い合わせが400%増加し、その6割が半年以内に入会しているそうです。実は当地区にも年間3-4名の入会候補者がRI から紹介されており、22-23年度はこの方々をいかに入会に結びつけられるかという新たなスキーム構築に向けて真剣に議論しているところです。

J・ジョーンズ RI 会長は世界全地区に少なくとも2つの革新的クラブを発足させるようにと要望されました。どんなクラブが革新的クラブなのでしょう？日本では、ハイブリッドクラブ、女性みのクラブ、職場のクラブ、元財団奨学生、米山や元青少年交換留学生のクラブが生まれているようですが、色々課題もあるようで、成功かどうかの見極めにはもう少し時間がかかると思います。海外では環境保護だけを目的とするエコクラブや、人身売買の撲滅に焦点をあてた人身売買撲滅クラブが生まれ、活動の様子や成果が SNS で拡散された結果、さらに会員を増強しているという事ですから、これは成功事例と言えるでしょう。

会員増強もクラブ拡大も、全ての会員が歓迎されていると感じてもらえる経験を提供できるかどうかだと言われています。ロータリー会員とローターアクターは、ロータリーの DEI 行動規範を実行し、聞くこと、対話すること、会員が何を求めているのか確認し、特に新会員の期待は何なのかを知ることが重要です。つまりこれが、ジョーンズ会長が強調される「心地よさと配慮」なのでしょう。

第2660地区ガバナー 宮里 唯子
(ガバナー月信8月号より)